

# 田崎悦子・三又瑛子の師弟で 2台ピアノをどうぞ



:モーツァルト

2台のピアノのためのソナタ

:バッハ

パルティータ第4番(田崎悦子ソロ)  
他



2012年1月28日(土) 14:30 ティータイム \*15:00 演奏

:田崎 悦子

1979年、シカゴ交響楽団常任指揮者のゲオルグ・ショルティに発掘され、同オーケストラとバルトーク・ピアノコンチェルト第2番で衝撃的なデビューを飾った田崎悦子は、一躍国際的檜舞台に上がった。1970年ブソーニ国際コンクール他で上位入賞し、ヨーロッパ楽壇にデビュー。“ドイツロマンをもとめて”(1987-1997)“三大作曲家の遺言”(1997文化庁芸術祭参加作品)“ピアノ・マラソン”(2001)“NACH BACH”(2004)と、2006年～2009年まで東京文化会館において続行された6回シリーズ「田崎悦子ピアノ大全集」では、バッハより21世紀までの全ピアノ史を縦断するという前代未聞の企画を完奏。「日本ピアノ界の金字塔」といわれるイベントとなった。その他、これまでに協演した指揮者はサヴァリッシュ、スラットキン、プロムシュテット、小澤征爾など世界一線の指揮者達である。井口秋子氏に師事し、全日本学生音楽コンクールピアノ部門優勝後、桐朋学園音楽部高校を卒業、フルブライト奨学金を得て、ジュリアード音楽院に留学。以後30年間ニューヨークに在住。桐朋学園大学音楽部、及び同大学院特任教授。現在、ハケ岳山麓に居住。

:三又 瑛子

仙台市出身。4才より桐朋学園大学附属子供のための音楽教室でピアノを始める。桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ科を首席で卒業。同大学卒業演奏会、室内楽演奏会に出演。現在、同大学研究科に在籍。第51回全日本学生音楽コンクール東京大会第2位入賞。'01年、仙台国際音楽コンクールユースクラシックオーディションに合格し、オーケストラと共演。第16回ABC新人コンサート、第78回読売新人演奏会に出演。第32回全国町田ピアノコンクール第1位、町田市町賞受賞。'05～'07年、田崎悦子氏主催ピアノワークショップ「Joy of Music in ハケ岳」受講。これまでに、ピアノを庄司美知子、加藤伸佳、室内楽を加藤知子、徳永二男、東京クワレットの各氏に師事。現在、田崎悦子氏に師事。

会場:ルフラン (仙台市青葉区中央2-9-7 TEL022-211-1965)

料金:一般3000円(スイーツセット付)

プレイガイド:ヤマハ仙台店、カワイミュージックショップ仙台、事務局



## \* 仙台モーツァルト協会会員募集

仙台モーツァルト協会は、モーツァルトの音楽を共に鑑賞し、共に語り、共に楽しみ、共に啓発し合う事を目的として昭和47年(1972年)6月に設立されました。当協会は、モーツァルトの音楽を愛好される方はどなたでも入会できます。

会員に登録されますと、会員番号としてお好きなケツヘル番号を持つことが出来ます。(重複は出来ません)

会費は、入会金 1,000円 年会費 10,000円 です。詳しくは、下記事務局へ

仙台モーツァルト協会事務局 仙台市若林区南小泉4-7-12 TEL022-286-1163 FAX205-1577 info@swpiano.co.jp